

広報



北馬城まちづくり



まちづくり 皆でめざそう 輝く北馬城

<http://www.kitamakitikumatidukurikyougikai.com>

広報紙 第83号 令和4年12月22日

北馬城の晩秋を楽しむ会 大いに賑わう

第一部「日足 NSP」第二部「県南落語」 入場者過去最高の143名



11月23日、14時から「北馬城の晩秋を楽しむ会」がありました。

前半第一部で、日足地区出身の「日足 NSP (1970年代フォークバンド NSPのコピーバンド)」の

出演に、50名以上の市外県外からのファンも訪れ、大変盛り上がるコンサートになりました。

第二部では恒例の矢野大和さん・三浦芳行さん・進美保子さんの県南落語で、本年もほのぼのとした笑いを届けていただきました。

参加者は過去最高の143名。音楽に落語と晩秋の楽しいひと時をいただきました。



11月28日 第1回軽トラ市開催!

軽トラ9台 来場者約200名

11月28日9時から桜井材木店跡地にて第1回軽トラ市が開催されました。晴天に恵まれ、来場者は約200名。例年より参加者は減少しましたが、地元の新鮮な野菜や果物、丹精込めて作られた加工品など、みなさん楽しそうに買い物をされていました。

来年は、北馬城まちづくり協議会オリジナルの特産品が販売できるように協議中です。



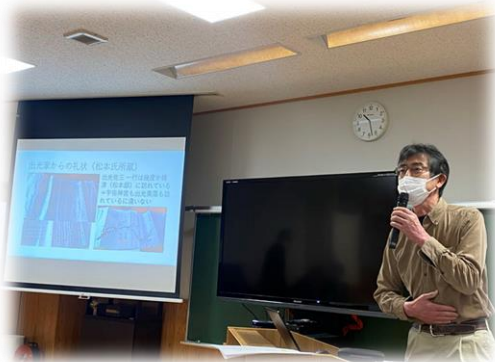
宇佐クロダマル物語大豆収穫体験

12月4日一般・12月6日北馬城小学校4年生

12月4日の収穫体験は雨のため中止となりましたが、10時から宇佐中学校体育館で、クロダマル実行委員長松本隆さんよりクロダマルの歴史や育て方などの講義をいただきました。またゲームを開催して、参加者みなさんの交流を深め、お昼はクロダマル弁当の他に、黒大豆と白大豆の豆腐の食べ比べや、クロダマルの煮豆の試食、加工品のマルシェなども楽しむことができました。参加者は64名でした。

一方、北馬城小学校4年生11名のクロダマル収穫体験が、12月6日10時からよりもの郷園場で行われました。この日は天気に恵まれ、楽しく地域の方々と収穫体験をしました。その様子は当日のNHK 彩り大分で放映されました。

12月11日 第2回北馬城の歴史を学ぶ会 細川浩明氏・松本晴一郎の対談よりスタート



12月11日10時から北馬城小学校2F ホールにて第2回北馬城の歴史を学ぶ会が開催されました。参加者は47名でした。
第1回の「出光佐三」に引き続き、今回の講師も和気地区出身の細川浩明さんに「和気清麻呂」について講義をいただきました。
スタートは前回のテーマ「出光佐三」について、松本晴一郎さんとの談話でした。橋津に残る佐三さんの現物の手紙を松本さんが説明して下さいました。
「和気清麻呂」については、北馬城地区にある「和気清麻呂船つなぎ石」の重要性など、たくさんのお話から情報をわかりやすく解説していただきました。

12月17日 “北馬城の未来を熱く語る会” 開催！ 北馬城小学校6年生7名が2班に分かれて提言！

12月17日(土)北馬城小学校2F ホールにて、令和4年度「北馬城の未来を熱く語る会」が開催されました。

今年度は、北馬城小学校6年生7名が参加しました。2組に分かれ、二つの提言(①子どもの遊び場を増やそう②北馬地区をより楽しくするには)をいただきました。7人全員による素晴らしいパワーポイントでの発表でした。続いて一般からも主に音楽と芸術の町構想など4名が発表しました。

後半は元和歌山大学名誉教授の渡部幹雄さんが講演しました。演題は「由布の里自由大学の取り組み」。何もないと思われる地域でも、お金をかけずに地域おこしができる可能性も示唆され、先生の情熱に引き込まれ、質問の応答などが有りました。とても実のある活発な講演会となりました。

最後に、別府大学准教授大坪史人氏の講評をいただき、終わりの言葉では、恒例の西屋敷区長、河野文利氏による、見事な「お笑い大分方言」で終わりました。



1月行事予定表

- 4日(水) 広報部会
- 6日(金) クロダマル会議
- 6日(金) 第3回特産品会議
- 6日(金) 無駄話の会
- 14日(土) 4役会議
- 15日(日) 宇佐クロダマル物語豆腐作り体験
- 22日(木) 企業経営者会議
- 28日(土) フレイル調査(出光)